

浜松市

地域力アップ

浜松市では、精神障害にも対応した構築支援事業を取り組むにあたり、浜松市障がい者自立支援協議会地域移行・定着専門部会のワーキングを活用し、3つの取り組みと研修会や意見交換会を通じて支援者同士が繋がり、重層的な支援が提供されるよう働きかけていく。

1 平成30年度の達成目標と現時点での進捗状況

平成30年度の達成目標	現時点での進捗状況
1. ピアサポート体制について	7月に研修会を実施 10月にピアワーキングを開催
2. 関係機関との意見交換	5月基幹相談支援センター 8、10月宅建協会(住宅ワーキング)
3. 人材育成	9月事例検討ワーキング

2 圏域の取組における強みと課題

【特徴(強み)】

官民協働
 県や他政令市との連携
 フラットな情報の提供

課題	課題解決に向けた取組方針	課題・方針に対する視点別の認識(取組)	
地域移行支援の受け皿作り	事例検討 医療機関にて3回実施予定	行政側	問題解決
		医療側	事例提供
		事業者側	情報共有
		関係機関・住民等	
ピアサポートの活用	研修会を実施し、ピアに求めるところを検討	行政側	研修会の開催
		医療側	研修会参加
		事業者側	雇い入れの検討
		関係機関・住民等	

課題解決の達成度を測る指標	指標の設定理由	現状値 (第1回会議時)	現状値 (今回)	目標値(H30)
①入院後1年時点の退院率	長期入院を防ぐ(前年度の数値より増加)	94.0%		
②再入院率	地域定着を図る(前年度の数値より減少)		40%	
③				

※指標設定が困難な場合は、代替指標や定性的な文言でも構いません。

3 病院（医療機関）との連携状況

- 事例検討ワーキングで3回病院内で実施予定（3ケース）
- 事務指導監査時に長期入院者数、長期入院者の占める割合を紙面にて渡している
- キャラバン実施予定

4 現時点での課題・悩み

- 再入院率の増加
- 構築推進事業に向けて進めているが、アウトリーチなど新たなメニューに取り組みたい中で参考となる前例が少ない